



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No.8

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就、幹事 岩崎 修

2014-2015 年度 RI テーマ

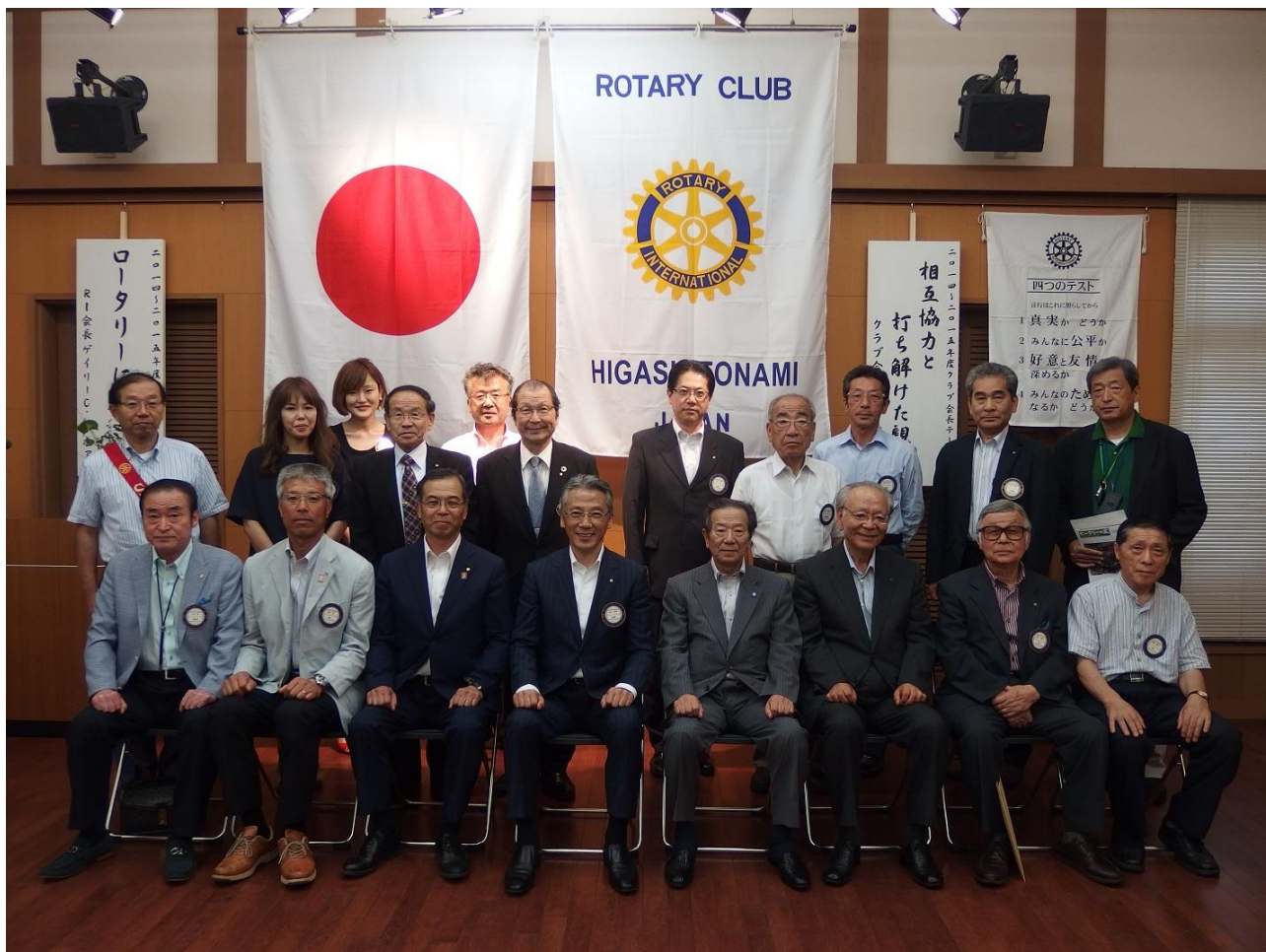


Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリー・C.K.ホアン会長)

例 会 記 録(ガバナー公式訪問)



第 1 7 3 4 回例会 (ガバナー公式訪問)

平成 2 6 年 8 月 2 0 日(水) PM0 : 30

よいとこ井波

1. 点 鐘 坂井彦就会長

2. ソング : 四つのテスト

3. ゲスト : 永田義邦ガバナー (高岡 RC)・北村憲三ガバナー補佐 (砺波 RC)・本間比呂詩地区副幹事 (高岡 RC)

4. ビジター：松本敏博君（南砺RC）



5. 会長の時間：今日は待ちに待ったガバナー訪問の日であります。永田ガバナー、北村ガバナー補佐、本間地区副幹事さんありがとうございます。今日よろしくお願ひします。本日は久しぶりに緊張しました。会場がほぼ満杯になり嬉しく思います。先程は永田ガバナーより色々とお話を伺いましたが、会員増強が一番の課題であるということで話をお聞きました。当クラブも今かなり気合を入れて会員増強に取り組んでおり、何とか3名は勧誘したいと思っています。後程ガバナーからそのことやビジョンについてお話があると思いますので、皆さん楽しみにしてください。

それでは、1週間のトピックスをお話します。新幹線に関わることで、昨日も会議がありました。10月15日に北陸3県から800名ほど、我々関係者を含めると1000名を超える関係者が、アナクラウンホテルでプレイベント（DC）を行うことになっています。富山県としましては、色々な物を出しますが、私ども旅館関係者が力を入れています「とやまの美味しい朝ごはん」のブースを予定しています。7地区の秋のメニューを体験してもらうということを考えています。いま非常に機運が高まっていますが、一方で問題が出ています。お盆、年末年始やゴールデンウィークが一番人が来られる時ですが、その時に市場が休みとなる。富山の美味しい魚、美味しい食べ物のイメージが高まってきている今、美味しいものを出せなくなる。大変疑問に感じています。寿司組合や飲食店組合など関係する業界を含めて、調査しようと思っています。楽しみに来られて、ガックリして帰えられると大変なことになります。大きなイメージダウンになります。残念なことであります。新幹線の開業が良い機会ですので何とか市場が行われるように頑張りたいと思います。



6. 幹事報告：①ロータリーとふるさとを考える委員会の「アンケート」報告。（各テーブル配布）②例会の変更については、事務局に確認の事。

7. 出席報告：会員数 19 名本日 16 名出席、調整後、16/18 88.89%。

8. ニコニコBOX(SAA：本日 11 名)

永田ガバナー・本間地区副幹事：公式訪問に際して（ガバナー）・同行して（地区副幹事）

北村ガバナー補佐：ガバナー公式訪問に同行して。

坂井会長：永田ガバナーようこそ。この日を楽しみにしておりました。ご指導をよろしくお願い致します。

高瀬会員：永田ガバナー・北村ガバナー補佐・本間地区副幹事様、本日はようこそお越しくださいました。よろしくご指導の程、お願いいたします。

小西会員：永田ガバナーようこそ。北村さん、本間さんも、暑い中続いて御苦勞様です。まだまだ残暑が続きますのでこれからの公式訪問、御身御大切に。

河合会員：永田ガバナーようこそ。公私でお世話になっております。先週は欠席してしまい失礼しました。

三谷会員：永田ガバナー氏ようこそ、ご指導をよろしくお願い致します。

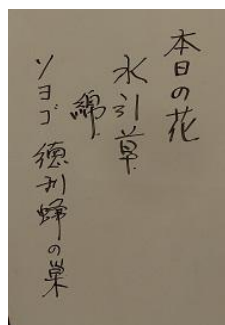
三角会員：永田ガバナー・北村ガバナー補佐・本間地区副幹事様、本日はようこそおいでくださいました。後ほどご指導をよろしくお願い致します。

中島会員：永田ガバナーようこそいらっしゃいました。北村ガバナー補佐・本間地区副幹事さん、ご苦勞様です。ご指導をよろしくお願い致します。

山本英介会員：新入会の山本と申します。永田ガバナー、本日は遠方よりようこそお越しになりました。私は武蔵工大卒で、後輩になります。よろ

しくをお願いします。

山本武夫会員：永田ガバナー様、北村ガバナー補佐様、本間地区副幹事様、ようこそお越し頂きました。後ほど御指導をよろしくお願いします。P Cのトラブルがあり、H Pのアップが2-3週滞ります、よろしくお願いします。



本日の花：河合会員提供



卓話「ロータリーのビジョンを語ろう」

永田義邦ガバナー

永田ガバナー：各クラブを訪問していますが、今日で22所目くらいになると思います。昨日は、富山みらいRC、夜は魚津RCを訪問しました。

今日、井波の町に入り伝統的なものを感じました。また、東となみRCはアットホームな感じがします。先程の会長、幹事さんとの話し合いでは、話が弾み話したいことの半分しか話することができませんでした。

私の自己紹介をしますと、私の生まれた所は新湊であり、健康診断と医療機器に関する仕事をしています。私の本当の故郷は井波なんです。山見八ヶ神明宮にあります胸像は私の祖父であります。小橋文郎といいまして、県内

で最初に耕地整理を手掛け、用水路を整備したと聞いています。我田引水という言葉がありますが、百姓は水を争っていましたが、この用水ができ、大変喜ばれました。岩倉政治の「村長日記」はこの祖父がモデルです。今から考えますと、奉仕の精神のモデルのような祖父であったのではないかと思います。

今日の話のテーマは、「ロータリーのビジョンを語ろう」であります。私はロータリーに入ってから35年になります。エレクトの時に国際協議会で研修を受け、学んでいるうちに段々と染まってきました。研修を受けた時は、世界中から537人のガバナー来ており、全体会議をすると1500人程が集まる。席が決まっており、サボれない状態で一週間の研修を受けてきました。



R I 会長テーマは「ロータリーに輝きを」であります。私は、ロータリーの原点に帰って再出発しなくてはならないと日頃から思っていたので、地区のテーマを「ふるさとを育み世界の平和へ」にいたしました。中尾元ガバナー、湯浅前ガバナーも改革や原点に帰るということを掲げておられましたので、そのことを引き継いでいます。それぞれのRCがそれぞれの地区に合った活動をするのが大切であります。

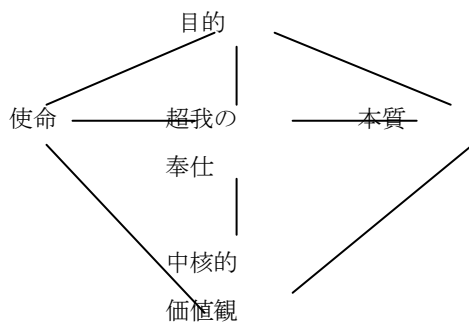
ロータリーの歴史は100年を超えました。最初の25年間は、米国で組織の拡大が図られ、次の25年間は、戦争の時代であり、RCにとっては受難期でありました。戦後はインターアクト、ローターアクトも生まれ、拡大期へと移り変わって行きました。200か国、120万人の会員となりました。100年経ったRCはどうであるかということでアンケート調査をしました。R I の戦略について会員に伝わっているかという問いに、知らない、あまり知らないを含めると43%でありました。ロータリアン自身のアンケートで、RCは進化しているかと尋ねると、進化していないという答えが多くありました。

ガバナーはもともと多くの権限と仕事がありましたが、それを分担しようということで、ガバナー補佐が

設けられました。



●ロータリーの理念

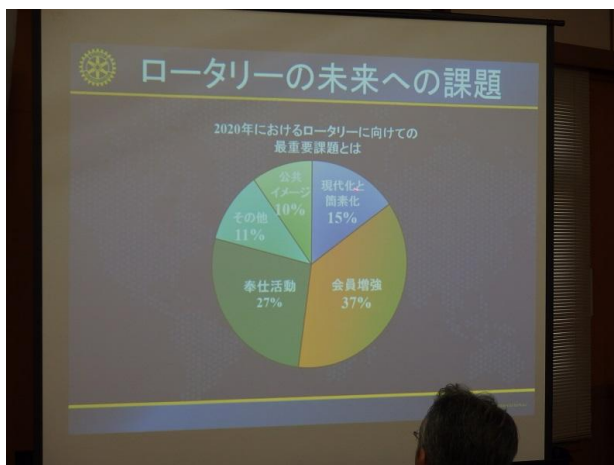


●RCは何をするのか

地域の人々の生活を改善したいという情熱を社会に役立つ活動に注いでいる献身的な人々の世界的なネットワークをつくる。

●5つの目的

奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ



●理念を3つに絞った

①クラブのサポートと強化（会員増）

②人道的奉仕の重点化と増加

③公共イメージと認知度の向上

●8月末の日本のロータリアン数は、87,067人

●2610地区の会員数の推移

1997年は、3,357人。湯浅年度では、2,609人。今年度2,610人で予算化したが、今現在2,582人で28の減少である。

結論 RCの地域貢献を大いにアピールしてほしい。

